

教科		国語	科目	国語総合 (現代文)	学年	1	単位数	2	
類型		共通			履修規程	必修			
学習の到達目標					使用する主な教材				
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。					国語総合 (現代文編) ・数研出版				
期	月	配当時間	学習内容	学習の具体的内容とねらい					
第一 学期	4	5	評論「水の東西」「科学・技術・社会」「情報社会という神話」 ・具体例と抽象的表現の対応や、文章の鍵となる語句の意味を理解し、筆者の主張を読み取る。 ・「情報学」という新しい学問の今日的な課題について考える	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図を捉える。 適切な表現の仕方を考えて、対象を的確に表現する。 語句の意味を理解し、語彙を豊かにする。 文章の内容を叙述に即して的確に読み取る。 根拠を明確にし、展開を工夫して意見を述べる。 文章の内容を必要に応じて要約する。 話題について様々な角度から検討して自分の考えを持つ。 					
			5	1	中間考査				
	6	9	小説「羅生門」 ・登場人物の心理を押さえていくことで小説のおもしろさを味わう。 ・作品の主題を自分の視点で考察し、比喩表現や情景描写の効果を学ぶ。 ・「人間とは何か」「真の善悪の価値観への考えを深める。	<ul style="list-style-type: none"> 文章に描かれた人物、心情を表現に即して読み味わう。 幅広く文章を読み、物の見方、感じ方、考え方を豊かにする。 優れた表現についてその条件を考え、自分の表現に役立てる。 書いた文章について自己評価や相互評価を行い、自分の表現に役立てる。 話し合ったことの内容について相互評価を行い、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 					
			6	詩「六月」「I was born」「サーカス」 ・各連におけるリズムや構成の類似性に気づく。 ・散文詩という形式について理解する。 ・様々な表現の工夫に目を向ける。	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現方法を評価する。 対象を適切な表現の仕方を考えて書く。 文章の組み立てについて理解させる。 話題について様々な角度から検討して自分の意見を持つ。 根拠を明確にし、展開を工夫して意見を述べる。 				
		7	1	期末考査					
	第二 学期	7	5	評論「攻撃と共存」「ものごとば」「わらしべ長者」の経済学 ・四段落構成の論法で展開される文章を読み、論理的な思考法を理解する。 ・抽象的見解とその具体例からなる文章展開を学ぶ。 ・一般論との対比を効果的に用いて主張する文章展開を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現方法を評価する。 文章の内容を叙述に即して的確に読み取る。 話題についてさまざまな角度から検討して自分の考えを持つ。 文章の内容を必要に応じて要約する。 言語の役割について理解する。 論理の構成や展開を工夫して、自分の考えを文章にまとめる。 話題について様々な角度から検討して自分の意見を持つ。 				
				8	9	随想「ゆずる物腰ものほしげ」「背・背中・背後」 ・文章に表現された筆者独特の感性と比喩表現を理解する。 ・日本語の言語としての特徴について理解し、コミュニケーションにおける言葉の役割を考える。	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く文章を読み、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにさせる。 文章の内容を叙述に即して的確に読み取る。 言語の特色について理解する。 文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図をとらえる。 言語の役割について理解する。 		
10		1	中間考査						
			小説「富嶽百景」「城の崎にて」 ・作品世界を客観的にとらえ、論理的に説明し、様々な表現の工夫について理解する。 ・作者の文学史的位置と私小説について理解し、文学の役割について考察する ・生命について考える。 ・作品の感想を制限字数内でまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> 文章に描かれた人物、心情を表現に即して味わう。 文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図をとらえる。 語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにする。 自らの思考の過程を整理し、論を統轄する位置などを工夫し、文体、語句なども工夫して書く。 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、国語における表現の特色について理解する。 					
11	9	短歌/俳句 ・作品を音読し、韻律の響を味わう。	<ul style="list-style-type: none"> 作品の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読む。 作品の語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を 						

		<ul style="list-style-type: none"> 作品の感動の中心はどこかを考える。 作品に表現されている情景心情を把握し、豊かな感性を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かにする。 作品に描かれた人物、情景、心情等を表現に即し読み味わう。 短歌会、句会を行い自他の作品を鑑賞しあう。
	1	期末考査	
12	5	評論「時間と自由の関係について」 「添削の思想」「自分と向き合う」 <ul style="list-style-type: none"> 段落相互の関係を整理して、筆者の主張及び近代思想を理解する。 文章の構成をおさえ、現状分析と問題提起の内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容を要約したり詳述したりする。 優れた表現に接してその条件を考え、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図をとらえる。 論理の構成や展開を工夫して書く。 話題について様々な角度から検討して自分の考えを持つ。
第 三 学 期	1	小説「頭ならびに腹ズームアップ」 「沖縄の手記から」 <ul style="list-style-type: none"> 作者が登場人物にどのような意味を持たせようとしたのか説明する。 言動や情景の描写から登場人物の心情を読み取り、行動に批評を加える。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を確かめ、書き手の意図をとらえる。 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、その特色をとらえる。 根拠を明確にするなど、。論理の構成や展開を工夫して意見を述べる。
	2	6 評論「記録すること、表現すること」 「動的平衡の回復」「白」 <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を通して、日本の言語文化についての理解を深める。 問題提起と結論を的確に読み取る。 抽象度の高い文章を順を追って読解していく方法を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容を叙述に即して的確に読み取る。 幅広く文章を読み、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにさせるとともに、言語の役割を理解させる。 文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、構成や展開とともに書き手の意図をとらえさせる。 対象を適切な表現の仕方を考えて書く。 話題について様々な角度から検討して自分の考えを持つ。
	3	1	学年末考査
	1	1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 生活のあらゆる場面で国語について意識する態度を確認させる。
評価の方法		定期考査，授業中に実施する小テスト，提出物で総合的に評価する	